

認知症サポーター養成講座報告書

開催店舗名	だて店						
開催日時	11月28日(月)						
開催場所	だて店 階 会議室						
講師名	社会福祉法人幸清会 プライムヘルシータウン湘南 ケアマネジャー 原口 修一 氏						
参加人数	男性(4名)女性(10名)合計(14名)						
内訳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男性		1	1	2			4
女性	1	4	3	2			10
合計	1	5	4	4			14

参加者の声(参加者アンケートから抜粋)

- ・ 数年前に亡くなった祖母がいました。生前の3年程前に認知症と見受けられる様な面が見られ、もし、その時に講座を受けていたら、もっと違う対応ができたかも知れません。
- ・ 認知症の大まかな知識しか分らなかったなので細かく分りよかったです。今まで何でだろうと思っていたことも解決したので良かったです。
- ・ 病気で障害を持った方、脳のあたった部分と逆側に麻痺があるのは知っていましたが左だと右麻痺 言語障害との話しに納得しました。
- ・ 商品を目的の物と違うのを選んで「この商品 だよね」と聞かれたことがありました。目薬をサロンパスと思い買物カゴに入れていたので「それは目薬ですよ、サロンパスはこちらの売場ですよ」と案内して枚数の確認をしてお客様に購入していただきました。
- ・ 母親が75歳になります。早期発見ポイントに数点当てはまります。本人の自尊心を傷つけない様に、接していかななくてはならないと今回の講座で勉強になりました。またお年寄りが多く来店されますので、受止める対応してゆきたいと思います。
- ・ 今までは「何で？おかしい事を言っている方だわ？」と思って、対応していましたが、もしかして認知症だったのでは、と思いました。そんな方を今後接客する事になったら、今日の講座で学んだ事をいかしてお仕事していきます。
- ・ DVD をみて亡くなった祖母を思い出しました。同じ認知症だったので…。自分もいつかならと思ったらしさみしくなりました。認知症の人やお年寄りには優しくしてあげ、助けてあげようと思います。

主催者の感想

- ・ 今回はだて店のご近所のプライムヘルシータウン湘南のケアマネジャーの原口さんの講義はわかりやすく大変良い学習となりました。ありがとうございました。
参加したアンケートから、ボランティアグループへの関わりはなく、活動はむずかしい。また町内会活動への参加については、会費・回覧板には対応・班長程度はやっている。講座の内容については良かった・大変良かったの回答が多い状況でした。今回の学習会を通じ、お店ばかりでなく居住のまわりでの接し方について認識を深めることが出来ました。
認知症の方への対応として笑顔が基本で安心感・ねぎらいを感じさせる言葉掛けが重要であり、笑顔と挨拶の実践が安心感を与え、周りの人の配慮がどんなに心強いものになるか、ということを改めて強く感じました。お客様は色々な方がお店を利用されています、その中で、お客様の状況に合わせた配慮が、お店の満足度も高まるのだと思います。

ご協力ありがとうございました。コープさっぽろ基金事務局(福祉支援)

Tel:011-671-5651 Fax:011-671-5743